

2013年9月3日

強震応答実験室利用報告書

京都大学 防災研究所
地震災害研究部門 耐震基礎研究分野
高橋 良和

1. 実験名称

滑り免震支承の検証実験

2. 実験目的

小さい地震入力から大きなエネルギー吸収能を発揮することを目的として開発した新しい免震装置の性能を震動実験することにより、その基本的性能や課題点などを検討する。

3. 利用期間

2013年7月20日～2013年7月28日

4. 利用者

代表者	高橋良和	京都大学防災研究所（下記日程以外）
	合田裕一	株式会社 ビービーエム（7月23日～25日）
実験参加者	配野英朗	株式会社 ビービーエム
	田中健司	株式会社 ビービーエム
	小泉貴宏	株式会社 ビービーエム
	杉山 洋	株式会社 ビービーエム
	千葉 仁	株式会社 ビービーエム
	原子利樹	株式会社 ビービーエム
	廣瀬彰則	株式会社 エイト日本技術開発
	野村杉夫	有限会社 野村重機

5. 実験概要

(1) 工程

試験体の搬入設置は7/22, 23の2日間, 加振は7/23, 24, 25の3日間, 試験体の撤収作業は7/26である.

(2) 試験体の寸法

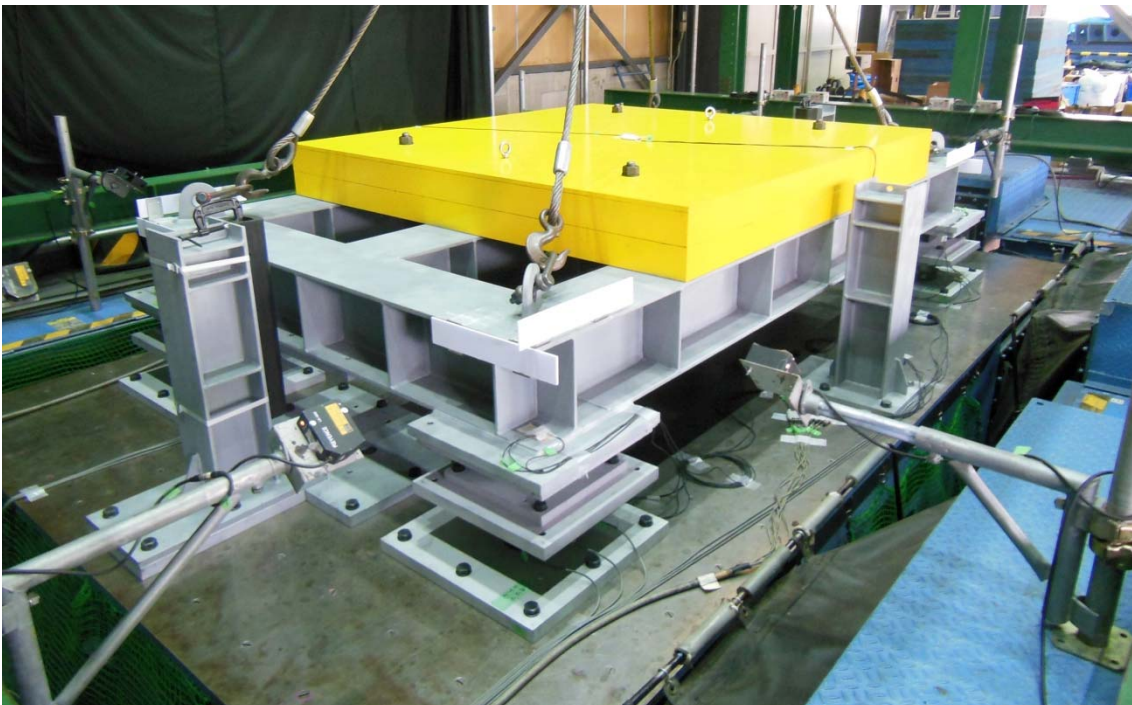
3500(L) x 2100(D) x 約1000(H) mm. 鋼製桁を4点の支承で支持している.
下にその写真を示す.

(3) 加振内容

X, Y方向の2軸にサイン波および地震波を入力した. サイン波入力では, 同位相の入力により45度方向载荷, 90度位相をずらすことにより円形载荷を実現した.

6. 実験の結果

新たに開発した免震支承と既存支承の動的応答特性を比較しうるデータを計測することができた. 今後, 得られたデータを検証し, その有用性を調べていく.



試験体設置状況